



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 東プレ

コード番号 5975 URL <http://www.topre.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内ヶ崎 真一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務人事部長

(氏名) 露木 好則

TEL 03-3271-0711

四半期報告書提出予定日 平成25年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	23,424	3.1	2,334	△3.0	3,512	43.1	4,351	196.5
25年3月期第1四半期	22,715	—	2,406	—	2,454	—	1,467	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 5,960百万円 (249.0%) 25年3月期第1四半期 1,707百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	86.89	—
25年3月期第1四半期	29.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	121,222	81,334	62.9	1,522.22
25年3月期	114,278	75,826	61.9	1,412.77

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 76,240百万円 25年3月期 70,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	53,000	12.0	5,600	16.5	6,200	32.6	6,000	158.2	119.80
通期	105,000	14.7	9,500	17.6	10,300	△0.0	8,300	41.9	165.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

最近の業績動向、および移転価格税制に関する日米間の相互協議の合意の結果を踏まえ、平成25年4月26日に公表した業績予想値を修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、詳細につきましては四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」、本日別途公表いたしました「平成26年3月期第2四半期、および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	54,021,824 株	25年3月期	54,021,824 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	3,937,013 株	25年3月期	3,936,312 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	50,085,003 株	25年3月期1Q	50,088,835 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要.....	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間.....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①概況

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、国内におきましては、昨年末の政権交代以降、金融緩和等による景気回復への期待感から、円安・株高が進んだものの、株式市場・為替相場ともに不安定で先行きは不透明であり、また足元における景気回復の実感も乏しい状況が続いています。

海外におきましては、米国経済では住宅・自動車を中心に好調を維持しており、中国では日本製品への不買運動は落ち着きをみせ、生産・販売は領土問題発生以前の水準へ回復しつつあります。しかし、世界的な経済の不安定感は拭えず、依然として懸念すべき問題は残されています。

こうしたなか、当社グループの業績は、売上高 234 億 2 千 4 百万円、前年同期比 7 億 9 百万円の増収 (3.1%増)、営業利益 23 億 3 千 4 百万円、前年同期比 7 千 2 百万円の減益 (3.0%減) となりました。経常利益は、最近の円安による為替差益 10 億 1 千 6 百万円を含め、35 億 1 千 2 百万円、前年同期比 10 億 5 千 8 百万円の増益 (43.1%増) となりました。四半期純利益は、移転価格税制に基づく更正処分についての日米間の相互協議の合意が成立し、法人税等の還付金約 18 億円の目途が立ち、計上したことにより、43 億 5 千 1 百万円、前年同期比 28 億 8 千 4 百万円の増益 (196.5%増) となりました。

②事業セグメント別の状況

<プレス関連製品事業>

自動車関連部門におきましては、国内の自動車生産・新車販売は、エコカー補助金の追い風を受け好調だった前年同期を下回る水準で推移しました。また海外におきましては、米国の新車販売が引き続き好調に推移したことや、「東普雷(佛山)汽車部件有限公司」が本格稼動したことから、海外売上は増収となったものの、プレス関連製品事業全体での売上高は 135 億 9 百万円、前年同期比 9 千万円の減収 (0.7%減) となりました。セグメント利益(営業利益)は、18 億 1 千 8 百万円、前年同期比 1 億 7 千 9 百万円の減益 (9.0%減) となりました。

<定温物流関連事業>

冷凍車部門におきましては、トラックの更新需要に加え、前年度より続く小型車を中心としたトラック市場の活性化により、受注・生産ともに好調に推移しました。また、冷凍輸送部門においても堅調に推移したことから、定温物流関連事業全体での売上高は 82 億 1 千 5 百万円、前年同期比 8 億 8 千 8 百万円の増収 (12.1%増)、セグメント利益(営業利益)は、市場の旺盛な需要に対応するため生産性向上を図ったことなどにより、4 億 3 千 1 百万円、前年同期比 1 億 8 千万円の増益 (71.7%増) となりました。

<その他>

空調機器部門におきまして、住宅用換気システムは、平成 26 年 4 月からの消費増税を前にした駆け込み需要が顕在化し、住宅着工戸数が回復傾向となり、好調に推移しましたが、産業用送風機の受注が前年同期に比べ減少しました。また電子機器部門におきましては、キーボード「REAL FORCE」の販売が好調に推移したものの、タッチパネル関連製品の受注が減少したことから、その他の事業全体での売上高は 16 億 9 千 9 百万円、前年同期比 8 千 9 百万円の減収 (5.0%減)、セグメント利益(営業利益)は、円安の影響による部材費の高騰などにより、8 千 4 百万円、前年同期比 7 千 3 百万円の減益 (46.5%減) となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産の部)

流動資産は、主に受取手形及び売掛金、たな卸資産が増加したことから、639 億 1 千 7 百万円となりました。

固定資産では、主に「東普雷(襄陽)汽車部件有限公司」および「Topre Autoparts Mexico, S. A. de C. V.」への設備投資の進展にともない有形固定資産が増加したこと、保有する株式の評価額が上昇したことにより投資有価証券が増加したことから、573 億 5 百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ 69 億 4 千 4 百万円増加の 1,212 億 2 千 2 百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、主に支払手形及び買掛金が増加したことから、290億8千2百万円となりました。

固定負債では、主に繰延税金負債が増加したことから、108億6百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ14億3千7百万円増加の398億8千8百万円となりました。

(純資産の部)

主に利益剰余金が増加したこと、昨年末より続く円安傾向が進行し為替換算調整勘定のマイナス幅が縮小したことから、前連結会計年度末に比べ55億8百万円増加の813億3千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第2四半期、および通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向、および移転価格税制に関する法人税等の還付を踏まえ、平成25年4月26日公表の予想値を修正いたします。本日別途公表しております「平成26年3月期第2四半期、および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,080	14,561
受取手形及び売掛金	20,658	22,545
有価証券	6,243	4,541
金銭債権信託受益権	4,600	4,700
たな卸資産	9,110	10,823
その他	4,687	6,747
貸倒引当金	0	1
流動資産合計	60,380	63,917
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,804	12,376
機械装置及び運搬具(純額)	13,445	14,349
その他(純額)	14,647	15,582
有形固定資産合計	39,897	42,307
無形固定資産	965	1,047
投資その他の資産		
投資有価証券	11,978	12,934
その他	1,077	1,038
貸倒引当金	20	23
投資その他の資産合計	13,035	13,950
固定資産合計	53,898	57,305
資産合計	114,278	121,222
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,553	19,201
短期借入金	123	244
1年内返済予定の長期借入金	895	1,313
未払法人税等	2,337	577
賞与引当金	1,287	632
役員賞与引当金	84	17
製品保証引当金	198	205
その他	5,586	6,887
流動負債合計	28,067	29,082
固定負債		
長期借入金	5,885	5,918
長期末払金	830	514
繰延税金負債	3,456	3,877
P C B 処理引当金	38	38
その他	172	457
固定負債合計	10,384	10,806
負債合計	38,451	39,888

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,610	5,610
資本剰余金	4,840	4,840
利益剰余金	61,507	65,457
自己株式	2,468	2,468
株主資本合計	69,490	73,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,890	3,175
為替換算調整勘定	1,621	374
その他の包括利益累計額合計	1,268	2,800
少数株主持分	5,067	5,094
純資産合計	75,826	81,334
負債純資産合計	114,278	121,222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
売上高	22,715	23,424
売上原価	18,149	18,772
売上総利益	4,565	4,651
販売費及び一般管理費	2,158	2,317
営業利益	2,406	2,334
営業外収益		
受取利息	21	12
受取配当金	97	118
固定資産賃貸料	24	24
為替差益	-	1,016
その他	28	42
営業外収益合計	172	1,214
営業外費用		
支払利息	2	31
固定資産賃貸費用	3	4
為替差損	114	-
その他	3	0
営業外費用合計	124	35
経常利益	2,454	3,512
特別利益		
固定資産売却益	7	2
投資有価証券売却益	-	96
法人税等還付加算金	-	152
その他	-	3
特別利益合計	7	255
特別損失		
固定資産除却損	28	1
減損損失	0	0
ゴルフ会員権評価損	15	-
固定資産圧縮損	-	1
その他	1	-
特別損失合計	45	3
税金等調整前四半期純利益	2,416	3,764
法人税、住民税及び事業税	318	587
過年度法人税等	-	1,659
法人税等調整額	597	389
法人税等合計	915	682
少数株主損益調整前四半期純利益	1,500	4,447
少数株主利益	32	95
四半期純利益	1,467	4,351

(四半期連結包括利益計算書)
 (第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,500	4,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	703	266
為替換算調整勘定	910	1,246
その他の包括利益合計	207	1,513
四半期包括利益	1,707	5,960
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,698	5,883
少数株主に係る四半期包括利益	9	77

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,599	7,327	20,926	1,788	22,715	-	22,715
セグメント間の内部売上高又は振替高	68	3	72	142	214	214	-
計	13,668	7,330	20,999	1,930	22,929	214	22,715
セグメント利益	1,997	251	2,249	157	2,406	-	2,406

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器、表面処理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	プレス関連 製品事業	定温物流関 連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,509	8,215	21,725	1,699	23,424	-	23,424
セグメント間の内部売上高又は振替高	65	1	66	124	190	190	-
計	13,574	8,216	21,791	1,823	23,614	190	23,424
セグメント利益	1,818	431	2,249	84	2,334	-	2,334

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器、電子機器、表面処理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。